

# 情 報 公 開 文 書

研究の名称	網膜疾患の形態変化と視機能の解析
整理番号	臨 30-74
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	林 篤志
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 2018年10月9日から2023年3月の間に富山大学附属病院眼科を受診した患者もしくは公募による正常ボランティアを対象とする。 網膜疾患がある、あるいは今後有する可能性がある患者（主たる疾患：加齢黄斑変性、網膜変性疾患、ぶどう膜炎、ヒドロキシクロロキン内服患者など）。比較する正常者は、網膜疾患を含めた眼疾患、先天性覚異常のない者とし、ボランティアによる参加とする。</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 網膜疾患を有する患者の黄斑形態、視細胞数密度と視機能の関連を調査する。網膜疾患の網膜形態変化と視機能との関連を詳細に明らかにすることで、疾患の進行および治療の有効性をより鋭敏に検証し、さらに薬剤毒性などによる網膜疾患の早期発見が可能となる。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 観察研究（症例集積研究）。患者については診療記録から情報を抽出する。光干渉断層計での網膜形態、補償光学眼底カメラによる錐体細胞数密度、ColorDx CCT-HD による錐体コントラスト検査結果、眼底視野計による網膜感度などの結果とについてと、それぞれの項目との相関を調査する。</p> <p><b>【研究期間】</b> 2018年10月9日から2028年3月31日まで</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 随時、国内外の眼科分野の学会（日本眼科学会総会、日本臨床眼科学会、Association for Research in Vision and Ophthalmology など）での発表、医学雑誌に投稿の予定。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・①性別、②年齢、③疾患名、④眼症状、⑤罹患期間、⑥治療経過、⑦視力検査、⑧屈折検査、⑨眼底写真（自発蛍光・造影検査を適宜含む）⑩光干渉断層計、⑪眼底視野計、⑫多局所網膜電位図、⑬色覚検査（石原式色覚表・パネル D15・アノマロスコープ・SPP）、⑭ColorDx CCT-HD による錐体コントラスト検査、⑮補償光学眼底カメラ</li> <li>・他機関への提供なし</li> </ul>
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学大学院医学薬学研究部（医学）眼科学 林 篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学大学院医学薬学研究部（医学）眼科学 林 篤志

研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7363 FAX 076-434-5037 E-mail ganka-ikk2@umin.org 担当者所属・氏名 下川 友子 医学薬学教育部（博士課程）東西統合医学専攻・眼科学
--------------------------	--